

地域福祉分野

事業名	事業説明（実績・結果）		
⑧福祉のつどい	今年度開催予定の「ふくしのつどい」は、令和7年度に社会福祉法人東員町社会福祉協議会が設立50周年を迎えることから、周年記念の機運を生かし、翌年度に記念大会として開催すべく、その準備に取り組んだ。		
	記念大会では、住民に広く地域福祉活動の必要性を理解していただくため、地域福祉の推進に関する活動団体をはじめ、地域ボランティア制度に基づく活動者に表彰を行い、また支えあいの大切さをテーマとした講演会を計画し、講師の選定等に取り組んだ。		
⑨『ふくしのわ』の発行	広報紙『ふくしのわ』を発行し、支えあい活動を身近に感じられるよう全世帯に配布した。		
	(1) 発行部数 9,860部/回		
	(2) 配架場所 役場庁舎、保健福祉センター、総合文化センター、笹尾連絡所、笹尾コミュニティーセンター		
	発行日	内 容	
	5月7日(火)	表紙	子育て支援事業
内容		会長就任挨拶・理事紹介・理事会、評議員会・日赤協力会員募集、令和6年度事業計画・予算、社協会費募集、共同募金委員会会長挨拶・赤い羽根共同募金、令和5年度赤い羽根共同募金運動実績報告、地域支えあいマップ、地域ボランティア制度、表彰・能登半島義援金のお礼・備品貸出、地域包括支援センター・寄付者ご紹介・心配ごと相談・無料弁護士相談	
10月4日(金)	表紙	令和6年能登半島地震災害ボランティア	
	内容	会長挨拶・理事・監事・評議員紹介・令和6年度特別会費ご協力のお願い、令和5年度事業報告・決算、社協会費ご協力のお礼と実績報告・社協会費での取り組み、日赤実績報告・地域ボランティア共同募金会長挨拶・募金活動紹介、赤い羽根共同募金ご協力のお願い・東員町共同募金事業紹介、赤い羽根共同募金羽毛製品回収・町内企業CSR活動・わくわくボランティア、寄付者ご紹介・衣料品回収・心配ごと相談・無料弁護士相談	

事業名	事業説明（実績・結果）						
⑩ホーム ページの運 営 会 費	町内の支えあい活動、自治会活動、社会福祉協議会の取り組み等の情報発信をした。						
	(1) ホームページ						
	期間	掲載記事数			ページビュー数		
		令和6年度	令和5年度	前年度比	令和6年度	令和5年度	前年度比
	4月	28	11	254.5%	5,932	5,980	99.2%
	5月	32	25	128.0%	9,712	7,988	121.6%
	6月	21	32	65.6%	6,424	8,376	76.7%
	7月	37	29	127.6%	6,505	8,590	75.7%
	8月	27	28	96.4%	7,261	8,205	88.5%
	9月	19	31	61.3%	14,612	16,789	87.0%
	10月	27	42	64.3%	5,762	8,458	68.1%
	11月	33	39	84.6%	11,117	16,554	67.2%
	12月	28	24	116.7%	6,178	8,442	73.2%
	1月	23	22	104.5%	20,278	10,516	192.8%
	2月	18	27	66.7%	5,370	6,372	84.3%
	3月	25	19	131.6%	6,877	8,184	84.0%
	合計	318	329	96.7%	106,028	114,454	92.6%
	(2) Facebook						
	年度		アクセス件数				
	令和6		21,725件				
令和5		17,048件					
⑪民生委員 児童委員協 議会との協 働	民生委員児童委員協議会の事務局として、活動支援や他機関との連絡調整を行った。						
	(1) 会議等						
	役員会（6回）、定例会（5回）、会計監査（1回）の開催事務						
	(2) 事業等						
	ひとり暮らし高齢者訪問事業や小中学校訪問事業など、民生委員児童委員協議会及び民生主任児童委員等の活動支援						
	(3) 活動・支援						
	地域ブロック別の活動、分野別の活動の支援						

事業名	事業説明（実績・結果）		
⑫自治会応援事業	自治会長会に出席し、各会費や助成事業等の説明を行った。 (１) 4月18日（木） 自治会長会開催時に、社会福祉協議会戸別会費及び日本赤十字社協力会費の募集の協力をお願いした。また、同時に小地域福祉活動助成事業の説明をした。 (２) 8月16日（金） 社会福祉協議会戸別会費と日本赤十字社協力会員の募集のお礼と共に、赤い羽根共同募金の戸別募金と特別会費の募集の協力をお願いした。また、共同募金を財源とする助成事業について説明した。		
⑬地域福祉座談会	開催地区の地域福祉座談会が、「住み慣れた地域でより良い暮らしを考える」場として機能するよう働きかけ、住民主体による地域福祉・支えあい活動を支援した。 実施状況（19地区・地区順）		
会 費	地区名	名 称 と 内 容	
	筑紫	(名称) 筑紫地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	穴太	(名称) 穴太福祉座談会	
		回数	内 容
		5回	見守り活動、地域行事について など
	瀬古泉	(名称) 瀬古泉の暮らしを考える会	
		回数	内 容
		5回	新たな地域の交流の場、集会所のフリースペースとしての開放、地域活動の状況、区民の集い（旧花見）、地区防災計画について など
	山田	(名称) 山田地区地域福祉座談会	
		回数	内 容
		12回	「やまだ家」の活動内容 など
	六把野新田	(名称) 六把野新田福祉座談会	
		回数	内 容
		1回	経済的困窮者の自治会費の減免、私有地の草刈り など
	鳥取	(名称) 鳥取地域づくり座談会	
		回数	内 容
		5回	鳥取健康歩け歩こう、鳥取交流グランドゴルフ、地域づくり活動、各種交流行事、地域行事について など
	八幡新田	(名称) 八幡新田見守りネットワーク座談会	
回数		内 容	
4回		見守り情報の共有、やはたおでかけサポート など	

事業名		事業説明（実績・結果）	
⑬地域福祉 座談会 会 費	大木	(名称) 大木地区地域福祉委員会	
		回数	内 容
		10回	地域福祉委員会、大木カフェ、粗大ごみ運搬のお手伝い、大木おでかけサポート など
	南大社	(名称) 南大社地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	長深	(名称) 長深地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	中上	(名称) 中上地区見守り会議	
		回数	内 容
		12回	見守り活動、中上外出サポート活動、にゃんにゃんの家、中上なかよし会、フードドライブ、各団体の活動報告 など
	笹尾西1丁目	(名称) 笹尾西1丁目地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	笹尾西4丁目	(名称) 笹尾西4丁目地区地域福祉座談会	
		※今年度実施なし	
	笹尾東1丁目	(名称) 笹尾東一丁目地域づくり座談会	
		回数	内 容
		12回	地域づくり委員会各チームの活動、地域づくりの意識化、自治会サークルづくり推奨、アンケート部会、次年度活動計画、地域行事について など
	笹尾東2丁目	(名称) 笹尾東二丁目地域活動座談会	
		回数	内 容
		6回	地域づくり、地域の困りごと、地域の見守り、地域行事について など
	笹尾東4丁目	(名称) 笹尾東4丁目地区見守り会議	
		回数	内 容
		7回	見守り会議の各活動・体制維持、見守り水道検診隊・おでかけサポートのメンバー募集、敬老行事、地域の中で気になる人・気になること など
	城山1丁目	(名称) 城山1丁目地区座談会	
		※今年度実施なし	
	城山2丁目	(名称) 城山2丁目地区座談会	
		※今年度実施なし	
	城山3丁目	(名称) 城山3丁目の地域を良くする会	
		回数	内 容
		6回	今後の地域づくり、地区座談会、城山3丁目日常生活「支え愛隊」、地域行事について など

事業名	事業説明（実績・結果）
⑭生活支援体制整備事業 町受託	（１）地域支えあいの深化 ① 地域福祉（誰もが普段の暮らしで幸せを感じられるように、地域の人と人がお互いに助けたり助けられたりできるようにする福祉）の推進を図ることを目的として、地域活動を行っている団体の活動へ出向き、地域の支えあいがより深化するよう関わっている。 また、町内で支えあい活動を行っている団体の活動を取材し、ホームページやFacebook、広報紙でこれらの活動を紹介した。地域福祉・支えあい活動を身近に感じてもらい、活動の楽しさを伝えることで、更により良い暮らしを考えるきっかけづくりを行った。 ・東員町地域支えあい活動団体 ：20団体 ・町内の地域福祉活動団体 ： 9団体 ② 自治会や地域福祉座談会への働きかけ ア、自治会や地域福祉座談会に対して、各地区の支えあい活動について情報提供し、地域支えあいの深化に取り組んだ。 イ、地域福祉座談会の今後の在り方や方向性等について検討し、各地域福祉座談会に働きかけ、地域福祉座談会が自主的に活動できるよう取り組んだ。 ウ、ICTツール活用の情報提供として、町内でLINEオープンチャットを有効活用する地区の取り組みを情報提供した。（八幡新田 ⇒ 笹尾東1丁目・城山3丁目） ③ 企業への働きかけ 株式会社セブーン・イレブン・ジャパンと町政策課及び町総務課との打ち合わせを行い、地域との取り組み概要について共有し、日頃からの協働や包括連携協定等について意見交換した。 ④ とういん市民活動支援センターへの働きかけ ア、とういん市民活動支援センターと随時情報共有を行い、地域の支えあいがより深化するよう意見交換した。 イ、とういん市民活動支援センターの運営委員会等に参加し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。また、とういん市民活動支援センター主催の「とういんわくわくフェスタ2024」へも出席した。 ⑤ 子育て支援機関への働きかけ 東員町子ども・子育て会議に参加し、地域福祉の視点から意見を述べた。 ⑥ 専門職への働きかけ ア、地域包括支援センターと定例会を開催し、地域の現状について情報共有を行った。 イ、地域ケア会議に参加し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ウ、認知症キッズサポーター養成講座意見交換会に参加し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 エ、介護保険地域密着型サービス事業所が行う運営推進会議に参加し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 オ、三重県介護支援専門員協会桑員支部からの依頼にもとづき、地域の社会資源や生活支援コーディネーターの日頃の活動について情報提供を行った。

事業名	事業説明（実績・結果）
⑭生活支援体制整備事業 町受託	⑦ 学校への働きかけ 町健康長寿課主催「認知症キッズサポーター養成講座」の講師として、社協職員が町内の小学校を訪問し、小学5年生の子どもたちに対し養成講座を通して“支えあい”について伝えた。 ⑧ 行政への働きかけ ア、県主催「重層的支援体制整備事業未実施市町による意見交換会」に町地域福祉課とともに出席し、今後の重層的支援体制整備事業の推進について検討した。 イ、町地域づくり応援課及び町健康長寿課と情報共有し、地域の支えあいがより深化するよう意見交換した。 ウ、町健康長寿課と生活支援体制整備事業や地域ボランティア制度、町の高齢者福祉施策等についての意見交換を行い、今後の事業のあり方や施策展開等について協議した。 エ、「地域福祉計画及び地域福祉活動計画」の策定に伴うワーキングチーム会議に出席し、地域福祉の視点から意見を述べた。 オ、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に伴うワーキングチーム会議に出席し、地域福祉の視点から意見を述べた。 (2) 「地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定 策定委員会に参画し、「東員町地域福祉計画・地域福祉活動計画」を町と一体的に策定した。 (3) 研修等への参加 県社会福祉協議会主催「生活支援体制整備事業に関する情報連絡会」に出席し、他市町の状況等を把握するとともに、今後の事業展開等への参考とした。
⑮活動支援 	支えあいの活動がより推進されるよう支援した。 (1) 地域福祉活動助成事業 地域福祉座談会等を通じて生まれた活動に要する経費の一部を助成した。 ① 笹尾西4丁目自治会 55,000円 写真撮影による住民交流及び親睦の活動 ② 城山1丁目自治会 100,000円 南海トラフ大地震防災対策、災害発生時の非常食の購入及び備蓄 ③ 山田自治会 50,000円 自治会カフェによる住民交流及び親睦の活動 ④ 瀬古泉自治会 100,000円 NSサポートファミリーによる住民交流及び親睦並びに支えあいの活動 ⑤ 笹尾東2丁目自治会 50,000円 自治会カフェによる住民交流及び親睦の活動

事業名	事業説明（実績・結果）																
⑮活動支援 	（２）小地域福祉活動助成事業 誰もが地域で安心して暮らすことができる町づくりを推進する自治会活動に要する経費の一部を助成した。 23自治会 675,000円 （３）ボランティア活動保険の加入推奨 安心して活動できるよう、ボランティア活動保険への加入を推奨した。 ・ボランティア活動保険加入状況 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr><tr><td>令和6</td><td>629件</td></tr><tr><td>令和5</td><td>608件</td></tr></table>	年度	件数	令和6	629件	令和5	608件										
年度	件数																
令和6	629件																
令和5	608件																
⑯生活支援型配食サービス 町受託	ひとり暮らしの高齢者や要援護高齢者等に栄養バランスが取れた食事を定期的に配達し、生活の改善、健康保持、安否確認に取り組んだ。 （１）配食サービスの実施 委託先 ： 社会福祉法人いずみ 利用日 ： 月曜日から金曜日の希望する日 個人負担金 ： 300円(減額対象者は、150円) ・生活支援型配食サービス利用状況 <table><tr><th>年度</th><th>利用食数</th><th>登録者数</th><th>利用実人数1日平均</th></tr><tr><td>令和6</td><td>4,823食</td><td>42人 （ 7人）</td><td>20人</td></tr><tr><td>令和5</td><td>4,770食</td><td>39人 （ 6人）</td><td>19人</td></tr></table> ※（ ）内は、減額対象者。 （２）安否確認の実施 <table><tr><td>配達時に留守で安否確認した件数</td><td>36件</td></tr><tr><td>内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数</td><td>3件</td></tr></table>	年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均	令和6	4,823食	42人 （ 7人）	20人	令和5	4,770食	39人 （ 6人）	19人	配達時に留守で安否確認した件数	36件	内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	3件
年度	利用食数	登録者数	利用実人数1日平均														
令和6	4,823食	42人 （ 7人）	20人														
令和5	4,770食	39人 （ 6人）	19人														
配達時に留守で安否確認した件数	36件																
内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	3件																
⑰ふれあい型配食サービス 	ひとり暮らしの高齢者等に食事を手渡しすることで地域の方々とふれあい、孤独感を和らげ閉じこもり防止を図った。 （１）配食サービスの実施 委託先 ： 火曜日 偶数月 就労継続支援 A 型ピュア(調理)																

事業名	事業説明（実績・結果）				
⑰ふれあい 型配食サー ビス 	(2) 安否確認の実施 <table border="1" data-bbox="327 235 1460 336"> <tr> <td>配達時に留守で安否確認した件数</td><td>17件</td></tr> <tr> <td>内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数</td><td>2件</td></tr> </table> (3) 食中毒予防講習会の開催 ① 開催日 : 5月17日(金) ② 会場 : 東員町ふれあいセンター ③ 内容 : ア.食中毒予防について、イ.健康管理について、ウ.手洗いについて ④ 講師 : 桑名保健所 ⑤ 参加者数 : 39人	配達時に留守で安否確認した件数	17件	内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	2件
配達時に留守で安否確認した件数	17件				
内、家族（ケアマネジャー）・民生委員に連絡した件数	2件				
⑱地域ボラ ンティア 町受託	地域ボランティア制度への登録をきっかけに地域福祉に関心を持っていただけるよう、登録説明会で地域福祉に関して意見交換の時間を設けた。 (1) 登録状況 ① 登録者 : 延べ318人(うち65歳未満の登録者 /延べ 14人) ② 活動先 : 53か所 ③ 広報 : 広報紙「ふくしのわ」、ホームページ、Facebookに記事を掲載した。 また、LINEオープンチャット（138名登録）を活用して周知した。 ④ 地域ボランティア制度について行政との打ち合わせ : 2回 ⑤ 登録希望者説明会 : 19回 ⑥ 登録者と活動先マッチング : 9回 (2) 活動状況 ① 個人宅4軒で傾聴ボランティアの活動をした。 ② 登録者対象の講座開催 ア、折り紙ワークショップ 開催日 5月20日(月) 講師 岩田重雄氏（地域ボランティア登録者） 参加者 11人 イ、ピアノ演奏会 開催日 6月14日(金) 講師 藤田典人氏（地域ボランティア登録者） 参加者 29人				

事業名	事業説明（実績・結果）									
⑱地域ボランティア 町受託	ウ、 フレイルチェック 開催日 7月9日(火) 講師 フレイルサポーター 参加者 7人 備考 地域ボランティア登録者による送迎ボランティアを行い、1名が利用 エ、 傾聴講座2024「初心者講座」 開催日 10月28日(月) 講師 佐野勉氏、廣田比富美氏、中村なるみ氏（地域ボラ登録者） 参加者 15人 オ、 傾聴講座2024「ステップアップ講座」 開催日 11月25日(月) 講師 四傾聴 代表 金谷雅子 氏 参加者 25人									
⑲心配ごと相談無料弁護士相談 会 費	弁護士及び一般相談員(有資格者、学識経験者、元民生委員)が相談に応じた。法律的な相談に対しては、弁護士が助言するなど専門機関を紹介した。 開催日 : 毎月5日(土・日・祝の場合は翌日)及び、第3土曜日 相談件数 : 78件（弁護士76件） ・ 心配ごと相談開催状況 <table><tr><th>年度</th><th>開催回数</th><th>相談件数</th></tr><tr><td>令和6</td><td>24回</td><td>78件（弁護士76件）</td></tr><tr><td>令和5</td><td>24回</td><td>70件（弁護士67件）</td></tr></table>	年度	開催回数	相談件数	令和6	24回	78件（弁護士76件）	令和5	24回	70件（弁護士67件）
年度	開催回数	相談件数								
令和6	24回	78件（弁護士76件）								
令和5	24回	70件（弁護士67件）								
⑳当事者団体の育成支援	(1) 東員町シニアクラブ連合会 理事会及び企画委員会への参加、各種事業の開催及び広報活動の支援 など (2) 東員障がい児者友の会 各種事業の開催支援、広報活動の支援、助成金の交付 など (3) 東員町遺族会 行政との連絡調整、戦没者追悼式等の参加支援、助成金の交付 など (4) 東員町母子寡婦福祉会 団体運営にかかる支援、広報活動の支援 など (5) いなべ地区視覚障がい者協会 団体運営にかかる支援、助成金の交付 など (6) いなべ市聴覚障がい者福祉協会東員支部 団体運営にかかる支援、助成金の交付 など (7) 東員町福祉事業所連絡協議会 団体運営及び企画実施にかかる支援、助成金の交付 など									

事業名	事業説明（実績・結果）
②子育て支援事業 	子育ての当事者と地域住民が多様な活動を通じて子育てを楽しみ、仲間づくりを図り、様々な世代が地域で子育てを支援し、生きがいにつながるよう、子育て世代をサポートした。 （１）東員町子育て支援ネットとの協働・支援 ① 定例会に出席し、ボランティアが意欲的に取り組めるよう支援した。 テーマ： 令和5年度実績報告、今年度の活動について ② 城山小学校と協働し、夏休み期間の児童の居場所及び世代間交流の場を開催した。 『夏休み宿題カフェ in 城山小学校』 開催日時 ア.7月25日（木） 8:00 ～ 10:00 イ.8月8日（木） 8:00 ～ 10:00 会場 城山小学校内 対象 城山小学校在学中の児童 参加人数 ア.78人（ボランティア、民生委員含む） イ.82人（ボランティア、民生委員含む） 内容 ア.宿題や工作等をする場 イ.宿題や工作等をする場、ピアノ演奏及び聴覚障がい学ぶ場 ③ 防災に対する意識啓発の一環として、町内の子ども食堂（なかよし食堂・六把野新田）に参加された家族に、防災ハンドブックを配布した。 ④ ヴィアティン三重と協働し、子育て世代と地域住民が交流できる場を開催した。 『のびのび遊び場 2 歩目』 開催日時 令和6年11月10日（日）10：30～試合開始前まで 会場 LA・PITA東員スタジアム敷地内 対象 小学生以下のお子さん（先着100名） 参加人数 100名 内容 応援グッズ手作りワークショップ、ヴィアティン三重ホームゲーム観戦 ⑤ 町内外で活動しているボランティアや住民等のつながる場を開催した。 『子育て応援交流会』 開催日時 令和6年11月30日（土）10：00～12：00 会場 ふれあいセンター 1F 会議室 対象 子育て中の方、子育て支援に関心のある方 参加人数 20名 内容 講演「誰なの?!私の人生こんなハードモードに設定したの?」、情報交換等交流会 ⑥ 県社協主催「子どもの居場所づくり勉強会」への参加及び参加支援を行った。 参加 3回 / 参加支援 5回

事業名	事業説明（実績・結果）														
②支援対象児童等見守り強化事業・子育て世帯訪問支援事業	(1) 支援対象児童等見守り強化事業 困難を抱える子育て世帯が孤立しないよう、食事の提供を通じた見守りを行った。また、関係機関との情報共有を図った。 食事の提供 委託先 ： まんまやひなた 配達日 ： 火曜日 事業実施状況 <table><tr><td>年度</td><td>利用食数</td><td>訪問日数</td><td>利用世帯数</td></tr><tr><td>令和6</td><td>240食</td><td>44日</td><td>5世帯</td></tr></table> ※令和6年度から開始 (2) 子育て世帯訪問支援事業 不安を抱えている子育て世帯、妊娠婦、ヤングケアラー等がいる世帯をホームヘルパーが訪問して養育環境を整え、虐待リスクの軽減に努めた。 事業実施状況 <table><tr><td>年度</td><td>訪問日数</td><td>利用世帯数</td></tr><tr><td>令和6</td><td>28日</td><td>2世帯</td></tr></table> ※令和6年度から開始	年度	利用食数	訪問日数	利用世帯数	令和6	240食	44日	5世帯	年度	訪問日数	利用世帯数	令和6	28日	2世帯
年度	利用食数	訪問日数	利用世帯数												
令和6	240食	44日	5世帯												
年度	訪問日数	利用世帯数													
令和6	28日	2世帯													
③災害対策事業	(1) 災害時における運営体制の整備（町域） ア、社会福祉協議会は、東員町と一般社団法人全日本災害住宅レジリエンス協会との3者間で、令和7年2月20日（木）に「災害時における復旧活動及び防災・減災活動の協力に関する協定」を締結した。 イ、東員町地域支えあい活動団体（健遊会）で、災害時における町及び社会福祉協議会の役割や災害ボランティアセンター、また石川県輪島市への災害ブロック派遣についての出前講座を実施し、住民の災害への備えに対する意識向上を図った。 ウ、東員町民生委員児童委員に対し、町防災対策室から「災害への備え」として、能登半島地震と南海トラフ地震、情報収集の手段、災害時の避難について説明を受け、社会福祉協議会からも「災害時の社会福祉協議会の役割と災害に備える民生委員児童委員活動」として、災害時の社会福祉協議会の役割や災害ボランティアセンター、町内及び三重県域における取り組み、災害に備える民生委員児童委員活動について説明し、災害時に関係機関となる民生委員児童委員に対する周知啓発及び資質向上に努めた。 エ、とういん市民活動支援センター主催「NPOカフェ」に出席し、関係機関の現状等情報を共有した。 (2) 三重県社協災害時広域連携協議会への参画 ア、災害広域連携強化事業（ICT強化）モデル実施事業における定着ミーティングに出席し、災害時の地域支援をより効果的に行い、ICTの導入による業務効率化等を図るため、今後の展望や定着に向けた方策等協議した。														

事業名	事業説明（実績・結果）
②③災害対策事業 	イ、「桑員ブロック社協災害時広域連携協議会」の定例会に出席し、広域連携マニュアルやICTツールの操作感及び必要項目、支援者やプロボノのまとめ方などについて協議した。 ウ、「桑員ブロック社協災害時広域連携協議会」の活動として、令和7年3月13日（木）木曽岬町災害ボランティアセンター設置運営訓練に協働し、桑員ブロック間での具体的な相互応援等について整理等を行った。 （3）災害義援金への協力・講演会等への参加 ア、東員町地域支えあい活動団体（お茶しませんか・健遊会）に対し、石川県輪島市災害ボランティア活動支援金の案内を行い、広く協力を呼びかけた。 イ、北勢5市5町の防災担当者会議に出席し、関係機関の現状等情報を共有した。 ウ、県社協主催の災害ボランティアセンター研修会に出席し、被災地における社会福祉協議会の取り組みや能登半島地震における社会福祉協議会の動きなどについて、具体的な活動内容や課題などについて情報を共有した。
②④共同募金委員会の活動支援 	東員町共同募金委員会の事務局を担い「地域福祉を推進するための募金」として共同募金運動を推進した。 （1）広報 ① 『ふくしのわ』（10/4発行）及びホームページへの運動情報掲載に取り組んだ。 ② 啓発ポスター、チラシを町内各所への配架準備に取り組んだ。 ③ 共同募金の趣旨や用途を示した町独自のPRチラシの作成を行った。 （2）運営 ① 運営委員会(3回)の開催事務 ② 審査委員会(1回)の開催事務 ③ 三重県共同募金会主催の会議に出席 ④ 赤い羽根自動販売機募金活動 （19台） （3）共同募金運動への協力依頼と実施 ① 10月の自治会長会、商工会理事会、校長会、園長会での説明準備を行った。 ② 昨年度、共同募金にご協力いただいた町内企業等（商店、法人、企業）を訪問し、募金への協力依頼を行った。 ③ 他団体主催の「わくわくフェスタ」、「東員町商工祭」、「笹尾まつり」でのイベント募金活動について、関係機関と調整し、募金活動を実施した。 ④ ホーム公式戦で、ヴィアティン三重（公式サポーター）の選手と一緒にイベント募金ができるよう調整し、募金活動を実施した。 ⑤ 地域で開催されるカフェ活動で募金活動が行えるよう、募金箱やのぼりなどを準備し、地域へ出向き募金活動を実施した。

事業名	事業説明（実績・結果）			
⑭共同募金 委員会の活 動支援 	(4) 募金状況			
	年度	実績総額	目標額	達成率
	令和6	4,136,767円	4,088,200円	101.19%
	令和5	4,192,101円	4,121,100円	101.72%
⑮ヴィア ティン三重 との連携	(1) ヴィアティン三重と東員町シニアクラブ連合会が、スポーツを通して世代や地域を越えた温かい関係を築いた。			
	①第50回連合会グラウンドゴルフ大会			
	日時：6月 5日（水）午前中			
	会場：東員町中央運動場・多目的グラウンド			
	②令和6年度東員町シニアのつどい			
	日時：9月25日（水）13：30～16：30			
	会場：東員町総合文化センター ひばりホール			
	(2) 子育て世代や地域住民が交流できる場を協働で実施した。			
	①のびのび遊び場 2歩目			
	日時：11月10日（日）10：30～試合開始前まで			
	会場：LA・PITA東員スタジアム敷地内			